

2014年11月5日発行

NABARI

News

Nabari Doku-budousyu Jiken
Okunishi Masaru-san wo
Mamoru Tokyo no Kai

名張毒ぶどう酒事件・奥西勝さんを守る東京の会

〒113-8463 東京都文京区湯島 2-4-4 5F

日本国民救援会東京都本部気付

電話 03-5842-6464 FAX 03-5842-6466

URL <http://www.5a.biglobe.ne.jp/~nabari/>

Contents

- ◎「証拠開示命令を求める要請書」ハガキへの協力のお願い
- ◎カンパのお願い
- ◎新入会、会費・カンパありがとう
- ◎無実の死刑囚・奥西勝さんを励ます面会通信
- ◎会員紹介

11月29日(土) 宣伝行動

場所：JR 八王子駅北口

八王子での宣伝行動開始時間は、午後3時30分からに変更になりました。



N 「証拠開示命令を求める要請書」ハガキへの協力のお願い

事務局 堀江恭子

袴田事件、東電OL殺人事件、足利事件…ここ数年、冤罪事件の無罪判決が次々に出されています。長年無罪を訴え続けた事件の突破口は、無罪の根拠となる証拠が証拠開示によって出されたことが決定的だと思います。

名張事件もしかり。しかし、未だに多くの証拠が隠されたままになっています。検察は税金で集めた証拠を全て公開すべきです。裁判所は全証拠を見た上で判断すべきです。それが裁判だと思います。

奥西さんが正しい裁判を受ける前提となる証拠開示を求めるハガキにご協力ください。

N カンパのお願い

日が短くなり、寒い日が増えてきました。少し早いですが年末に向けたカンパのお願いです。

無実の死刑囚奥西勝さんは88歳という高齢で体調もすぐれず、現在八王子医療刑務所で重症指定となっています。声は出ませんが必死に無実を訴えています。東京守る会では毎月の駅頭宣伝、署名行動をし、また少しでも奥西さんの近くでと八王子での宣伝もしています。

今年は、証拠開示命令を求めるハガキを大量に作成し、名古屋高裁が検察官に未開示証拠を開始する命令を出すよう要請ハガキに全力で取り組んでいます。冤罪であることを世論に広げ、一日も早い奥西勝さんの救出へ力を尽くしましょう！

いつもお願いばかりで恐縮ですが、そのためのカンパにぜひご協力ください。どうぞよろしくお願いいたします。

新入会、会費・カンパありがとう

柴田昌子さん、柴田良栄さん、小川洋夫さん、丸山隆一郎さん、小渡均子さん、杉野恵一さん、尚智さん、小野喜彦さん、沖武重さん、福地正夫さん、福地正子さん、萩守る会の川崎さん、眞田雅子さん、眞田孔人さん



無実の死刑囚・奥西勝さんを励ます面会通信 No.272

2014年10月22日

国民救援会愛知・中央本部顧問

特別面会人 稲生昌三

●朝夕、少し肌寒くなってきました。八王子は風も強く雨降りでした。目を開けて、ラジオからの音楽を聞いていました。「奥西さん、お元気ですか」声をかけるとビックリした様子、「ありがとう、ありがとう」と声の出ない口から声が聞こえそう。「彼岸花は終わり、コスモス、秋のバラ。食べることが出来ず残念ですが、柿、リンゴ、葡萄に梨など果実が一杯の季節。海の中も秋で、太刀魚、カワハギ、サンマ、イカ、ハマチやカンパチ、そして真鯛、10年前、約束しましたね、エビでタイを釣ること、24日に真鯛釣りに行ってきました。私の釣ったタイが食べれる日が来ることを。残念ですが、きっと来る日を待っていて下さいね」と声をかける。にっこり笑い、今日は顔色も良く安心しました。

愛知の救援会の大会に袴田事件の袴田巖さんと姉の秀子さんが弁護団とご一緒に見えて

挨拶、袴田事件、覚えていますか、「うん、うん」、写真を差し入れましたので見て下さい。「奥西さんの一日も早い再審・無罪を願っています」とのメッセージでしたよと伝えました。

明日、23日は川村さん、「覚えていますか」「うん、うん」、亡くなって9年目、10回忌、「お墓参りに行ってきます」と言う「会いたい」と言っている様子でした。

弁護団は、今、若手の頑張り、新証拠など全力です。それから、奥西さんを励まし支えるために、みんなで会いに来ますからね！と伝えると嬉しそうでした。

11月中旬には全国で冤罪無くせ大宣伝一斉行動が行われます。12月6日に愛知の守る会の総会、新年、1月14日は89歳誕生日、名古屋の中心街、金山で大行動を今年もやりますよと声をかけていると、右手を毛布の中から出して握って来ます。着衣を広げて胸が開くので、指すって見るとやはり冷たい。暖かい私の手で握って少し暖めて見ると気持ちが良いのか、目を瞑って応えて見えました。血圧上120、下65、血中酸素100、心拍98～105、呼吸25～27、安定していました。「また、すぐ来ますから」といつものように手を振って別れてきました。

●先日、名古屋市立大学4年生、「現代人権論」の講義に招かれて行ってきました。その感想文が送られてきました。また、「約束」ドラマ上映会や街頭署名などで強く感じたことは、名張事件、個々の冤罪事件の真実、冤罪犠牲者の姿など事件の顔を訴えるとともに、「何故、冤罪が後を断たないのか、どうしたら冤罪を無くすことが出来るのか」を大きく押し出すことが重要、相次ぐ再審・冤罪事件に国民の多くが関心、長期のたたかいで切り開いてきたもの、国民救援会の冤罪を無くす当面の要求、自白偏重判決正せ、事実と真実を。取り調べの全面的な可視化と代用監獄の廃止、

検察手持ちの証拠物は公共の財産、全面開示、証拠隠しや改竄許すな、誤判検討の第三者機関をつくれ、司法体制の縦社会や警察・検察の治安優先正せ、などを押し出すことの重要性を痛感します。死刑廃止や刑訴法の改革、裁判員裁判の見直しなども世論化すること、国連人権委員会の日本政府への勧告と一致するもので、国民救援会こそその役割を押し出すことが重要と痛感、学生の感想文に共通して出ていました。受け入れられとともに、当然の、事件支援の力、救援会の役割への確信にもなると思いました。

●フランスのアムネスティの方、ブリジット・ピエールさんから大判の鳥の絵葉書が届き、「貴方の病気が良くなることを願っていま

す」とメッセージでした。早速、送りました。絵手紙は全体で約 500 枚が今年になって届けられています。また、今年も奥西さんへの年賀絵手紙もお願いいたします。切手の方もよろしくお願いいたします。

●大阪守る会が 10 月 25 日～ 26 日に名張現地調査と宣伝とか、私の住む知多も来年の春に独自現調の検討を始めています。「約束」ドラマの上映運動も更にさらに 5 万突破をめざしてすすめましょう。

●次回の面会は 11 月 7 日、午後 1 時～ 次は 11 月 26 日の午後 2 時（福井と大崎事件の最高裁要請を終えて）12 月 6 日の午後 1 時～ 12 月 26 日の午後 1 時～年末・最終の予定です。

N 会員紹介

佐藤 泰子

(日本国民救援会八王子支部支部長)



2009 年度の八王子支部大会を開くにあたり、前支部長亡きあと次期は、適任の方が引きうけるということで、とりあえず、45 年前に八王子支部をまとめた夫佐藤米三の裏方として動いていたから名前だけでもと、支部長になってしまいました。お陰さまで、事務局や三多摩の皆様のお力で八王子支部として各支部の活動や、運動ができていますのではと思います。

一昨年に八王子医療刑務所に名張毒ぶどう酒事件の奥西勝さんが来られた事で、10 分足らずの所に住んでいるからと「特別面会人」の一人としてお手伝いをする事になりました。ただ面会室での面会しかできないとのことで、何回か伺っておりますが、病状の厳しい奥西さんには、まだお会いできておりません。昨年の何回かの危篤状態の時には、名古屋からお見えになる迄刑務所前でお待ちしていたり、お見舞いされた後にご様子をお聞きしたり、何か八王子のできる事はないかと地元を留守にしない様にしております。

一刻も早く冤罪の汚名をそそいではれて自由の身にと、今年 4 月の名古屋での全国集会に参加させて頂いて想いを強くし、全力で取り組んでゆきたいと思っております。